

平成30年度定例研究会

ビハーラケア研究会

〒664-0023 兵庫県伊丹市中野西1-18 あそか苑内
〒565-0855 大阪府吹田市佐竹台1-2-1 好日荘内

助成事業の概要

定期的に勉強会を7回開催した。

事業の成果

第1回 平成30年4月1日(日)

講師：河原俊亨

講題：「生かされるということ」

第2回 平成30年5月20日(日)

講師：赤堀脩氏

講題：昭和回顧録

第3回 平成30年7月15日(日)

講師：桑原昭信氏

講題：日本語の不思議な世界

第4回 平成30年8月19日(日)

講師：河原俊亨

講題：お盆

第5回 平成30年9月19日(水)

講師：黒川勇人氏・松本京子氏

講題：「初めてのいのちに関わって」～みんなの看取りをシェアしよう～

内容：講師のお二人がどのような看取りケアをしているのかをそれぞれ紹介した後、いくつかのお題に対してのお二人の考え方を話し合いました。その後、グループトークで「初めての看取り体験」「印象的な看取り体験」を縦横無尽

に話し合うことで、たくさんの看取り観に触れることができ、実際の看取りケアの参考になりました。

第6回 平成30年10月21日(日)

講師：桑原昭信氏・木本晃英氏・熊鰐信行氏

講題：これからの宗教者の社会活動について
ー青年僧侶たちの取り組みを通してー

内容：市民の愚痴を聞き、内容をまとめて、インターネットのサイトで公開していく活動や、ジッセンジャーというヒーローショーを行っている活動をしていることを伝えて頂いた。その活動の目的や裏側や悩みなども説明していただいた。

第7回 平成30年11月14日(水)

講師：ホアンティ ゴック アイン

講題：外国人介護従事者の生きるのと死ぬを聞いてみる ～違いを受け止める第一歩～

内容：「学び」を中心とした勉強会ではなく、「知る」を中心とした交流会のような内容です。無関心から生まれる「かもしれない」がきっかけで、相手と自分との間で不和が生じることがあります。今回、違う文化を持つ方々が対話し合うことで、違いを知り、関心を向け、お互いが認め合えるような関係をつくる事が出来るきっかけとなりました。

成果の広報・公表

1. 書面にて参加者に配布しました。

毎回前回の報告を「だより」として、前回参加が

出来なかった参加者にも興味を持っていただけるように配布した。

2. HP、SNS を活用した、「集客」、「告知」、「報告」

Facebook を活用して「告知」「集客」「報告」を行い、情報を拡散できるように努めた。

3. 事業報告会の実施

5 月に報告会を行い会員・参加者に、事業報告・決算報告を行った。

■ 今後の展開

定期開催している講演会、研究会は、定着化しており、今年も参加者が増加しました。助成金を頂いたことで、今回も各方面から講師を招いて講演会を実施することができました。

ビハーラケア講座は、死ぬという当たり前のことを、「他人事にしない」「先送りせず見つめる」ことで、「今」をより輝かせることが出来る活動だと認識していただいております。

今後は自分たちだけでなく、同じ方向性をもって活動してくれる仲間を増やし、各地で開催してもらうことを目標にしています。

価値のある勉強会だと思いますので、たくさんの方々に参加してもらえる方法を考えていきます。